

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

【問】市人権同和教育推進室（☎77・8842）



豊原小学校 5 年
金城 史佳 さん

みんなの価値観

私は、友達や家族が大好きです。楽しい時はいっしょに笑いたいし、こまっていたら助けたいなと思っています。

でも、たまに妹とけんかをしています。妹がわがままなことをするので、イライラしてしまうからです。そんな時には、なかなか仲直りができなくて、お母さんにイライラをぶつけてしまいます。

お母さんは、「家族でもみんな考え方が違うんだよ。その考え方がちがうことを、価値観のちがいでいうんだよ。」と教えてくれました。

「価値観が全て同じ人なんて

一人もいない。だから、合わないところがあるかになるんだよ。どっちが悪いとかはないの。価値観が合わないだけ。そこを受け入れること、相手の価値観を知ること、ふみかちゃんのこと、アドバイスもしてくれました。

「価値観」は私にはむずかしい言葉でよく分からなかったけれど、妹にイライラしてしまった時には、考え方が違うんだと思うようにしようと決めました。

そう思っすこしている、イライラしたり、けんかしたりするのがすこへってきました。

それだけではなく、妹の新しい考え方を発見することもできました。妹はわがままだと思っていたところも、本当はやさしさがたくさんつまっていることに気づきました。

お父さんやお母さん、お姉ちゃんたちの考え方を知ること、新しくよいところをたくさん発見することができました。

新しい学年になって、友達に対しても、もう一度よいところを見つけていています。

【先生からの一言】

家族や友達との関わりを通して、いろんな価値観を知ることができました。自分の価値観と周りの価値観の違いを受け入れることで、温かい気持ちになれましたね。このような経験をこれからも積み重ねていけるといいですね。

なることが分かりました。これからも続けていき、この考え方を広めていきたいと思っています。

もっともっと、友達や家族が好きになりました。

広報やながわ

令和 6 年 7 月号 No.440

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係（直通） ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp> ●e-mail kouin@city.yanagawa.lg.jp

●発行日 令和 6 年 7 月 1 日
「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

広報やながわ

柳川

Public relations magazine of Yanagawa

CONTENTS

ページ

春の叙勲、あめんぼセンター 30 周年	2~3
人権強調月間、市職員募集ほか	4~9
思ひ出写真館、まちかどレポートほか	10~15
お知らせ掲示板、活動紹介ほか	16~23

7 月号
2024.No.440



伝習館大運動会 200 年の伝統 新たな一歩

6 月 8 日、伝習館高校の大運動会が同校グラウンドで開催されました。大運動会のテーマは「^{はじめ}肇」。昨年度創立 200 周年の節目を迎えた同校が伝統や絆を受け継ぎ、新しい第一歩を踏み出す思いが込められています。大運動会では全校生徒 583 人が赤、青、白の 3 ブロックに分かれ、リレーやダンス、応援合戦など熱戦を繰り広げました。



市の最新情報は公式 LINE で発信しています。プッシュ通知などの情報を見逃すことなく便利です。ぜひ友だち登録をお願いします。

